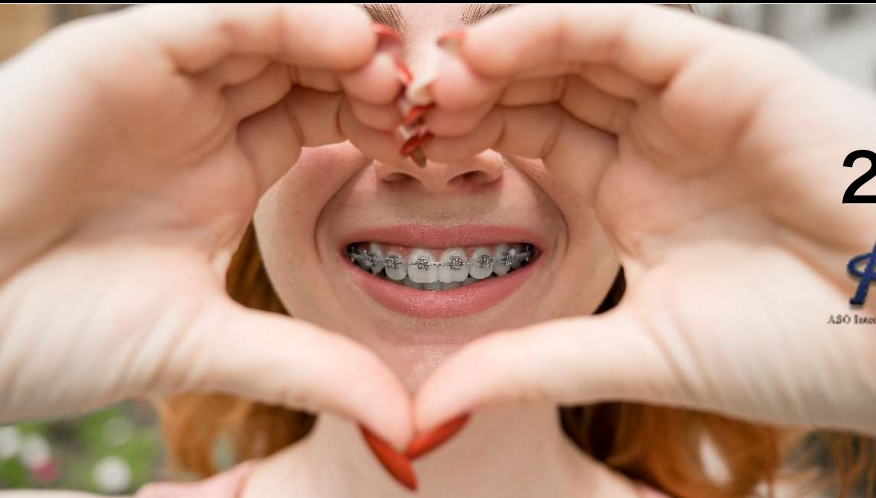


**Always
Smiling,
Orthodontics !**



株式会社アソインターナショナル
2026年6月期決算説明資料



2026年8月7日(金)



ASO International, Inc.

ASO International, Inc.
Orthodontic Laboratory Services

東京証券取引所スタンダード市場
【証券コード9340】



2026年6月期決算概要



連結売上高4,166百万円、前年比369百万円増収 (+9.7%)
同営業利益723百万円、同64百万円増益 (+9.9%)
同経常利益734百万円、同103百万円増益 (+16.3%)
同当期純利益518百万円、同80百万円増益 (+18.2%)

**売上高・利益とも
過去最高更新**

売上高

- ①国内売上高8.5%増収、社会的な審美意識の高まり、未病改善取組拡大を背景に矯正歯科治療のニーズは引き続き堅調に推移
アライナー(マウスピース型)矯正がニーズを掘り起こし、新規患者の増加傾向は継続
- ②矯正装置売上高+8.1%、アライナー+17.5%、IDB・ブラケット装置+12.7%、デジタル製造比率37.8%
- ③商品売上高18.4%増収、LuxCreo社製品をはじめとする3Dプリンター関連商品が牽引
- ④海外売上高34.3%増収、海外売上高比率は6.0% (前期4.9%)、海外事業部売上高+79.1%
米国からの受注増加傾向続く、ユーロ圏各国からの新規受注等も寄与

利益

- ①売上総利益：材料費(前年比+35.9%)及び労務費(同+18.9%)等の影響で売上総利益率0.7%低下
- ②営業利益：売上高販管費比率0.8%低下により、売総率と併せ営業利益率は前期並み(+0.1%)、9.9%増益
- ③経常利益：金利上昇による受取利息増加、貸引戻入等営業外収益の増加、為替差損減少により営業利益増益率を上回る
- ④当期純利益：投資有価証券評価損の計上(-10)により当期純利益を押し下げる

主なトピック

- ①LuxCreo社3Dプリンター及びLuxClear(形状記憶アライナー)のセミナー活動、KOL[※]を招いたシンポジウム等を継続実施
- ②海外でのプロモーション活動を継続、北米に続きユーロ圏受注強化目的のため学会へ参加(イタリア・6月)
- ③新リンガル(舌側)矯正装置AIS(アイス)をローンチ、当期は将来的な収益の柱とするための地均し

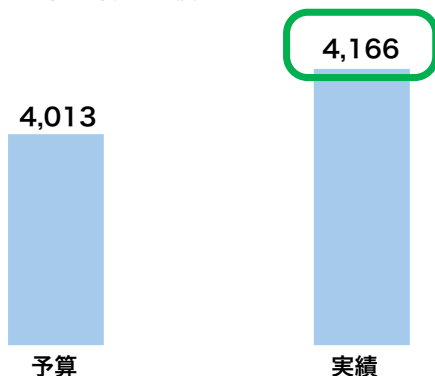
2026年6月期通期損益計算書サマリー・予算対比

(単位：百万円)

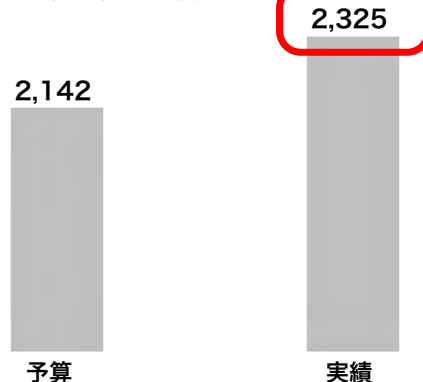
科目	2025年6月期 (2024年7月-2025年6月)		2026年6月期 (2025年7月-2026年6月)		前年同期比		2026年6月期計画 (2025年8月8日公表)	
	金額	売上比	金額	売上比	増減	増減比	金額	達成率
売上高	3,796	100.0%	4,166	100.0%	+369	+9.7%	4,013	103.8%
売上原価	2,091	55.1%	2,325	55.8%	+233	+11.2%	-	-
売上総利益	1,704	44.9%	1,840	44.2%	+136	+8.0%	-	-
販売費及び一般管理費	1,046	27.6%	1,117	26.8%	+71	+6.8%	-	-
（うち人件費）	567	14.9%	602	14.5%	+35	+6.2%	-	-
（うち減価償却費）	18	0.5%	16	0.4%	-1	-10.4%	-	-
営業利益	658	17.3%	723	17.4%	+64	+9.9%	746	97.0%
営業外収益	15	0.4%	22	0.5%	+7	+45.9%	-	-
営業外費用	42	1.1%	11	0.3%	-31	-73.0%	-	-
経常利益	631	16.6%	734	17.6%	+103	+16.3%	725	101.3%
特別利益	-	-	-	-	-	-	-	-
特別損失	22	0.6%	10	0.3%	-11	-53.0%	-	-
税調前当期純利益	608	16.0%	724	17.4%	+115	+18.9%	-	-
法人税等	172	4.5%	214	5.1%	+42	+24.6%	-	-
法人税等調整額	-1	-0.1%	-9	-0.2%	-7	-	-	-
当期純利益	438	11.6%	518	12.4%	+80	+18.2%	504	102.9%
減価償却費(製造原価＋販管費)	44	1.2%	41	1.0%	-2	-6.0%	-	-
1株当たり当期純利益(円)	44.9		52.9		-		51.5	
為替レート								
ドル	149.75		154.50		+4.75		145	
ユーロ	162.72		180.18		+17.46		172	

予算との差異について

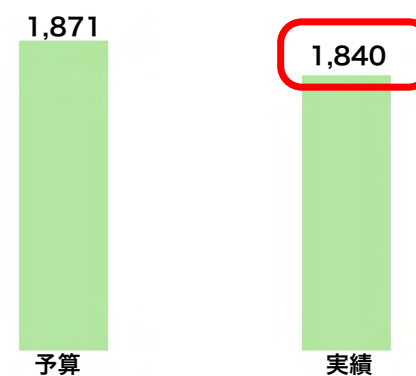
売上高予算・実績



売上原価予算・実績



売上総利益予算・実績

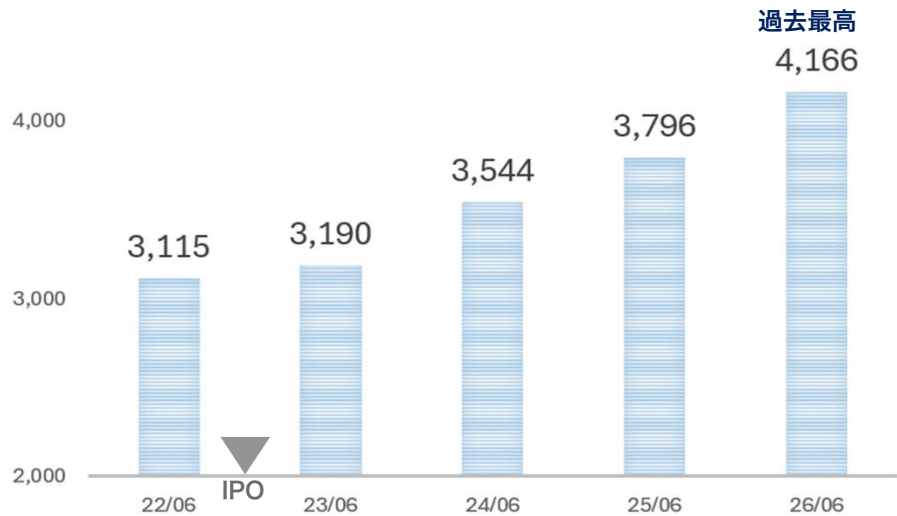


科目	予算		実績		予実比	要因
	金額	売上比	金額	売上比		
売上高	4,013	100.0%	4,166	100.0%	+153	歯科矯正装置売上高及び商品売上高の上振れ
売上原価	2,142	53.4%	2,325	55.8%	+183	材料費・商品原価：材料費値上がり及び円安による上昇(期初想定145円/\$) 労務費：円安による上昇(円/比ペソ) ※外注加工費の下振れ：外注加工費の構造的変化によりコスト押し戻す
売上総利益	1,871	46.6%	1,840	44.2%	-31	
販売費および一般管理費	1,125	28.0%	1,117	26.8%	-8	
販売費	189	4.7%	186	4.5%	-3	概ね予算通りだが売上比減少
一般管理費	935	23.3%	931	22.3%	-4	
人件費	590	14.7%	602	14.5%	+12	売上高に伴う上昇、新規採用コスト等(定期昇給等は予算織込み)
その他	344	8.6%	328	7.9%	-16	支払報酬等の見直し
営業利益	746	18.6%	723	17.4%	-23	
営業外収益	10	0.3%	22	0.5%	+12	金利上昇に伴う受取利息の増加、国内A格社債の購入
営業外費用	30	0.8%	11	0.3%	-19	為替差損予算の下振れ
経常利益	725	18.1%	734	17.6%	+9	
特別損失	0	0.0%	10	0.3%	+10	投資有価証券評価損計上
税調前当期純利益	725	18.1%	724	17.4%	-1	
法人税等	221	5.5%	205	4.9%	-16	法人税等調整額等による差異
税調後当期純利益	504	12.6%	518	12.4%	+14	

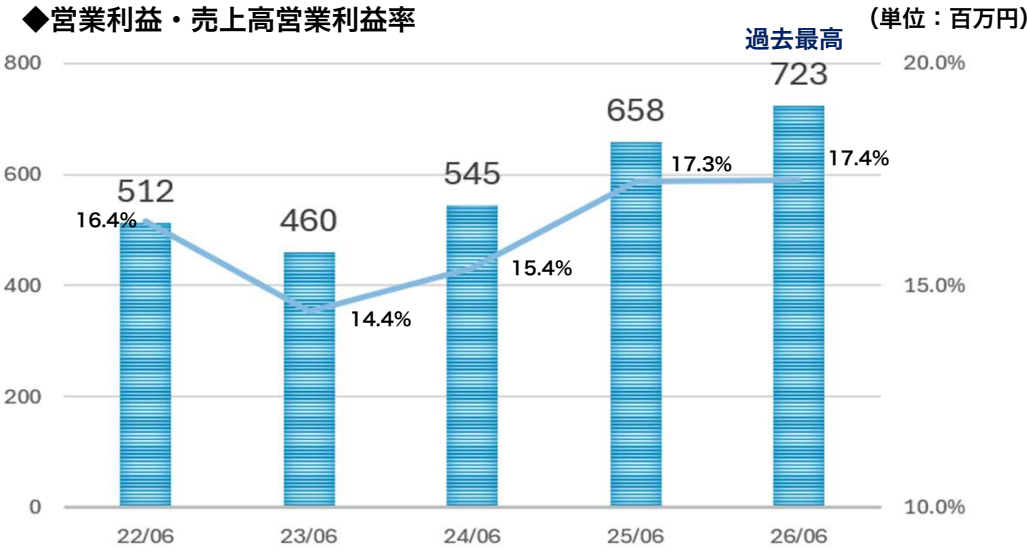
連結売上高・営業利益・当期純利益・純資産・自己資本利益率の推移

 ASO International, Inc.
Orthodontic Laboratory Services

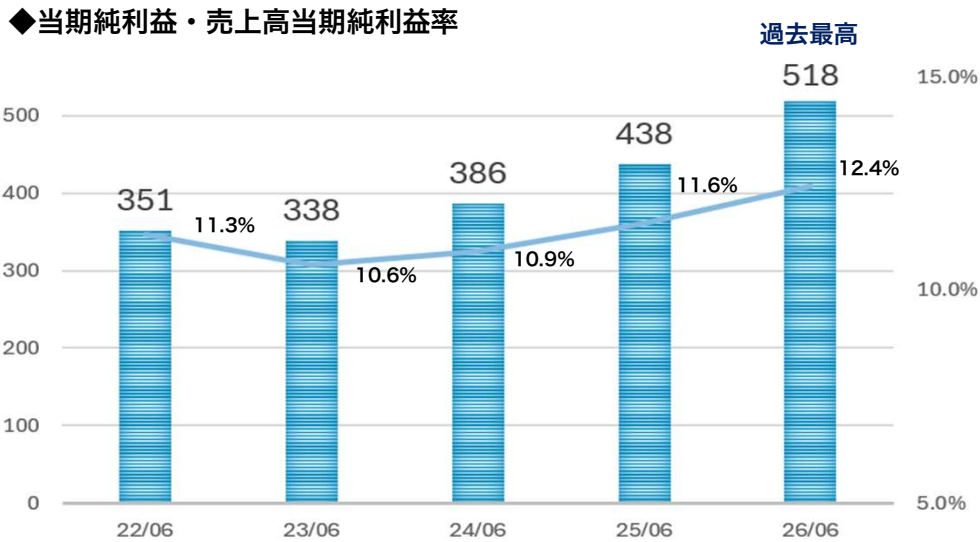
◆売上高



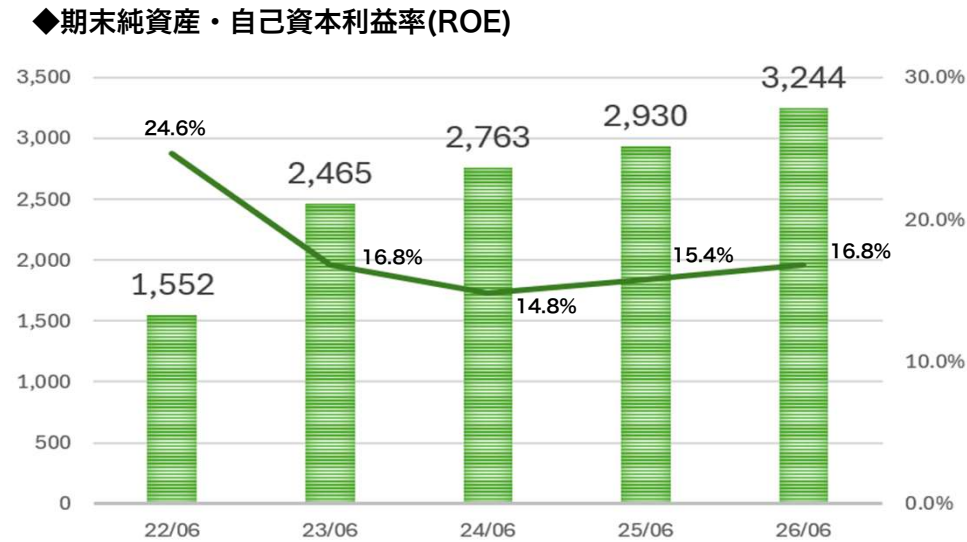
◆営業利益・売上高営業利益率



◆当期純利益・売上高当期純利益率



◆期末純資産・自己資本利益率(ROE)



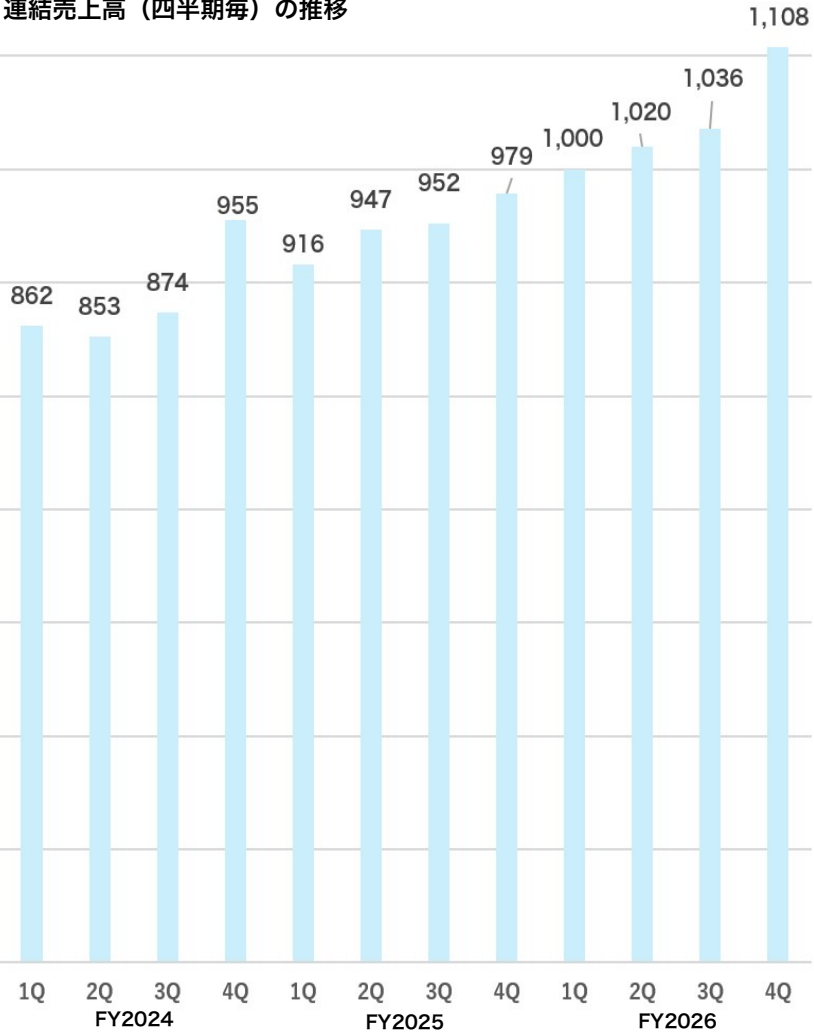
前四半期比較と四半期売上高推移

四半期過去最高収入更新、売上高13.2%増収、営業利益5.8%増益、四半期純利益15.9%増益

(単位：百万円)

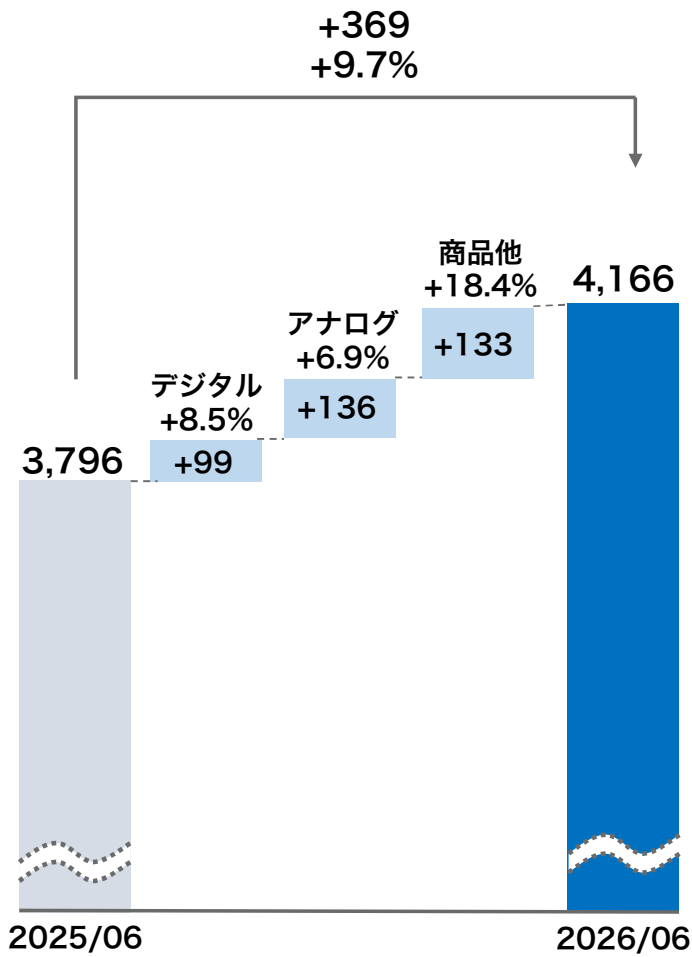
科目	2025年6月期第4四半期 (2025年4月-6月)		2026年6月期第4四半期 (2026年4月-6月)		前年同期比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減	増減比
売上高	979	100.0%	1,108	100.0%	+128	+13.2%
売上原価	515	52.6%	600	54.1%	+84	+16.5%
売上総利益	464	47.4%	508	45.9%	+44	+9.5%
販売費及び一般管理費	262	26.8%	294	26.6%	+32	+12.3%
（うち人件費）	144	14.8%	158	14.3%	+14	+9.7%
（うち減価償却費）	4	0.5%	4	0.4%	-0	-8.1%
営業利益	202	20.6%	213	19.3%	+11	+5.8%
営業外収益	7	0.7%	4	0.4%	-3	-42.6%
営業外費用	9	0.9%	2	0.2%	-6	-70.9%
経常利益	200	20.5%	215	19.4%	+15	+7.5%
特別利益	-	-	-	-	-	-
特別損失	22	2.3%	10	1.0%	-11	-53.0%
税調前四半期純利益	177	18.1%	204	18.5%	+27	+15.2%
法人税等	53	5.4%	64	5.8%	+11	+20.9%
法人税等調整額	-7	-0.7%	-12	-1.1%	-	-
四半期純利益	131	13.4%	152	13.8%	+20	+15.9%
減価償却費(製造原価+販管費)	10	1.1%	10	1.0%	-0	-2.1%

連結売上高（四半期毎）の推移

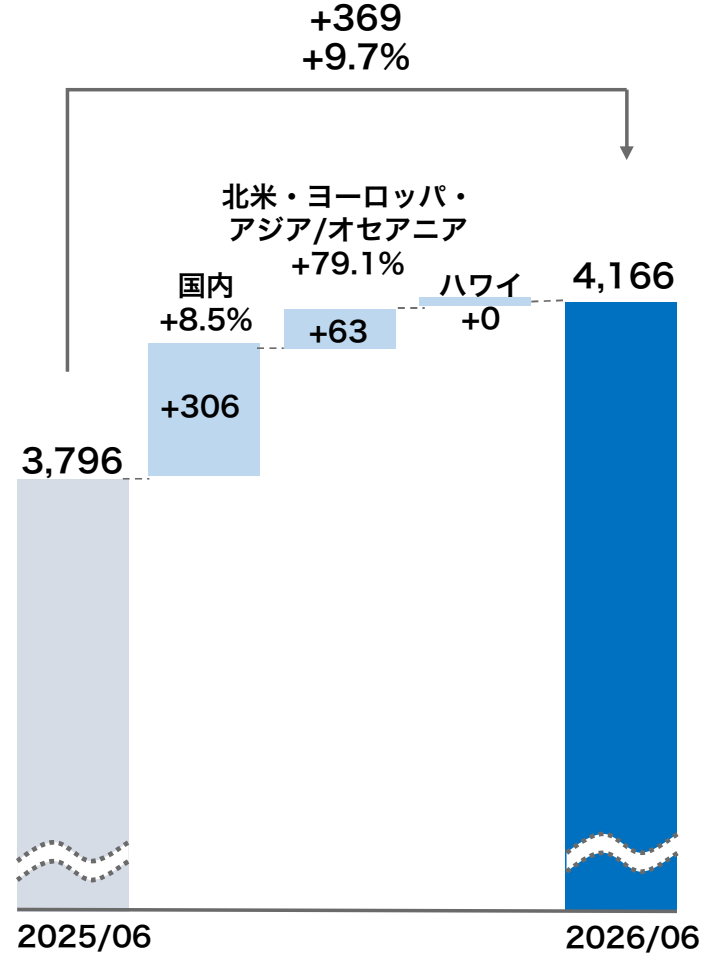


売上高・営業利益増減要因

◆売上高(商品別)

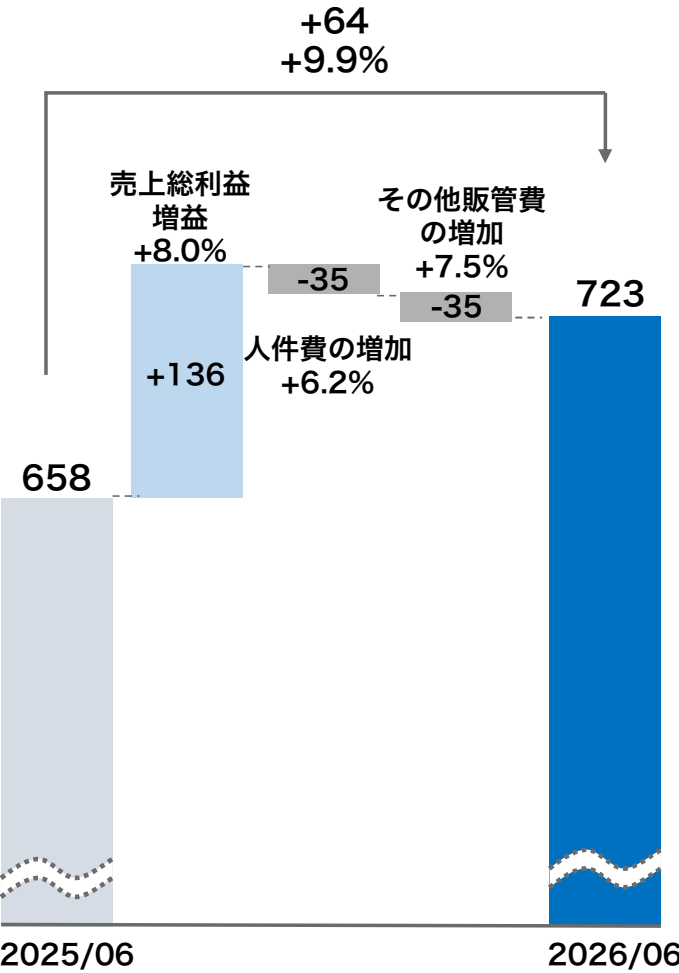


◆売上高(エリア別)



◆営業利益

(単位：百万円)



商品別売上高・エリア別売上高／デジタル製造比率の推移

◆商品別売上高

	2025年6月期 (2024年7月-2025年6月)		2026年6月期 (2025年7月-2026年6月)		増減	増減比
	金額	構成比	金額	構成比		
連結売上高合計	3,796	100.0%	4,166	100.0%	+369	+9.7%
矯正歯科技工物売上高	3,156	83.1%	3,392	81.4%	+235	+7.5%
アナログ製造 ※1	1,975	52.0%	2,111	50.7%	+136	+6.9%
デジタル製造 ※2	1,180	31.1%	1,280	30.7%	+99	+8.5%
商品売上高	613	16.2%	726	17.4%	+113	+18.4%
その他売上高	26	0.7%	47	1.1%	+20	+77.2%
アナログ製造	62.6%		62.2%			
デジタル製造	37.4%		37.8%			

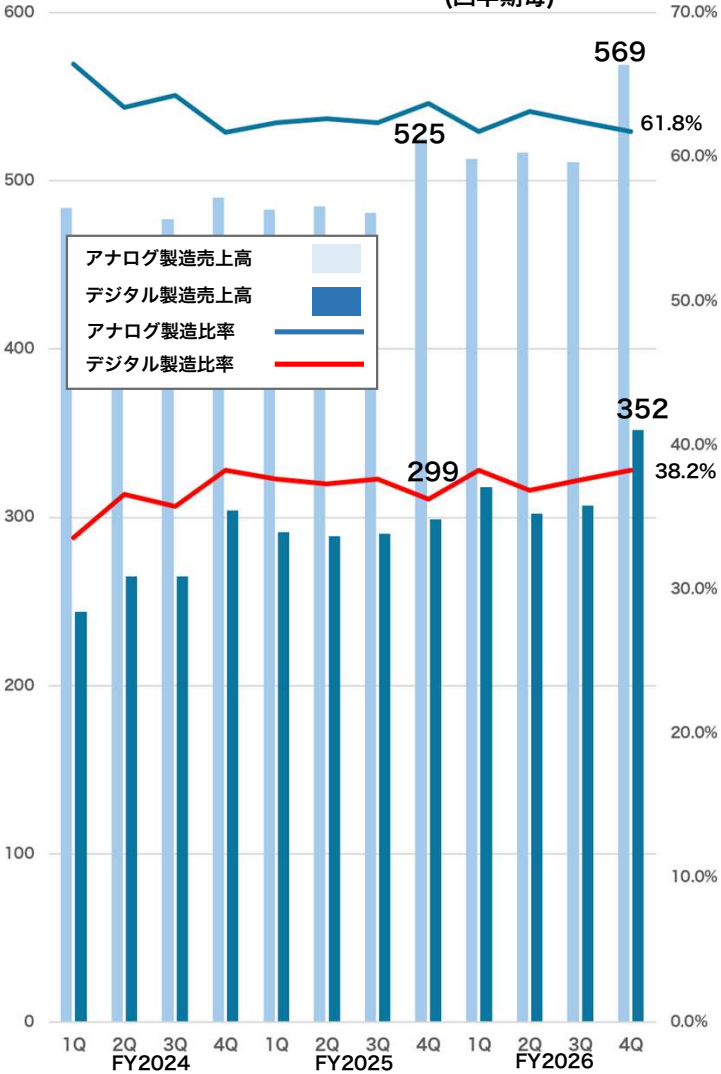
※1 アナログ製造：矯正プレート、ファンクショナルワイヤー装置、リテーナー(保定装置)、スタディモデル（石膏模型）等
※2 デジタル製造：アライナー（マウスピース）型矯正装置、デジタルセットアップ矯正装置、デジタルサービス 等

◆エリア別売上高

	2025年6月期 (2024年7月-2025年6月)		2026年6月期 (2025年7月-2026年6月)		増減	増減比
	金額	構成比	金額	構成比		
連結売上高合計	3,796	100.0%	4,166	100.0%	+369	+9.7%
国内売上	3,611	95.1%	3,917	94.0%	+306	+8.5%
海外売上高 ※3	185	4.9%	248	6.0%	+63	+34.3%
アソインターナショナル	80	2.1%	143	3.4%	+63	+79.1%
アソインターナショナルハワイ	105	2.8%	105	2.5%	+0	+0.3%

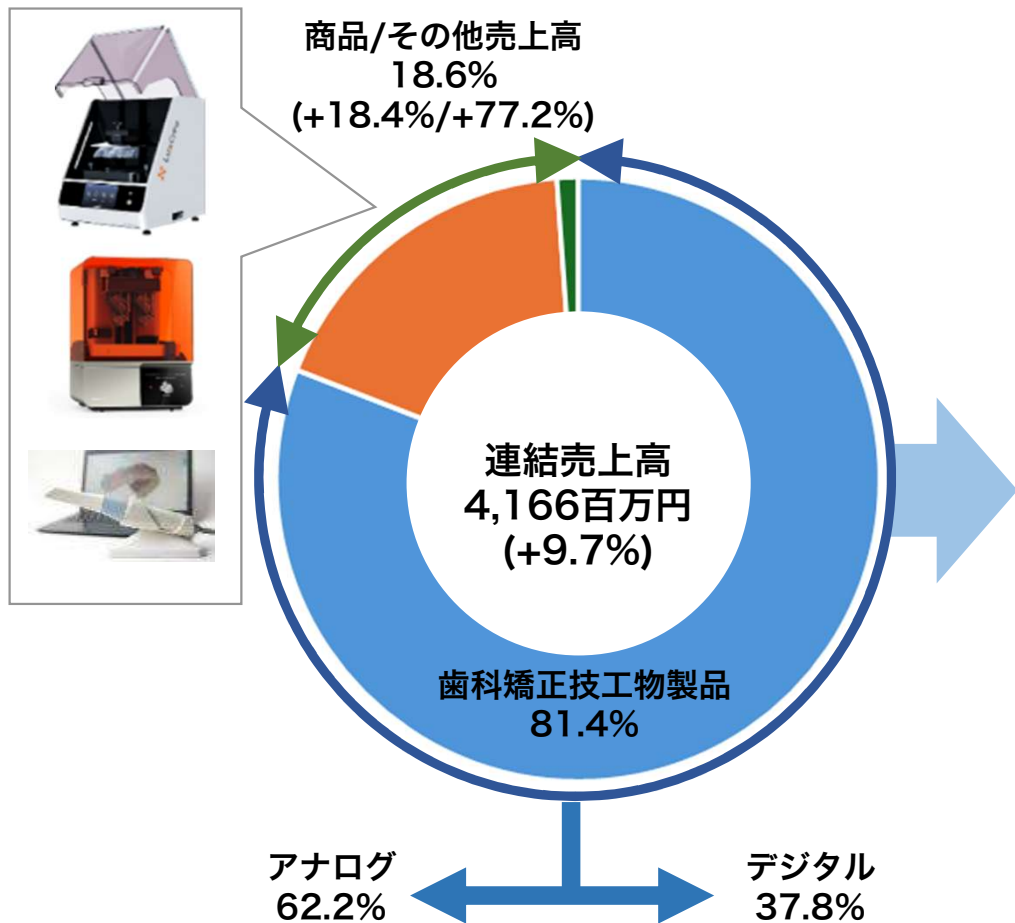
※3 海外売上：米国ハワイ州、米国本土、欧州、オーストラリア、アジア

アナログ・デジタル製造売上高・製造比率の推移（単位：百万円）
（四半期毎）

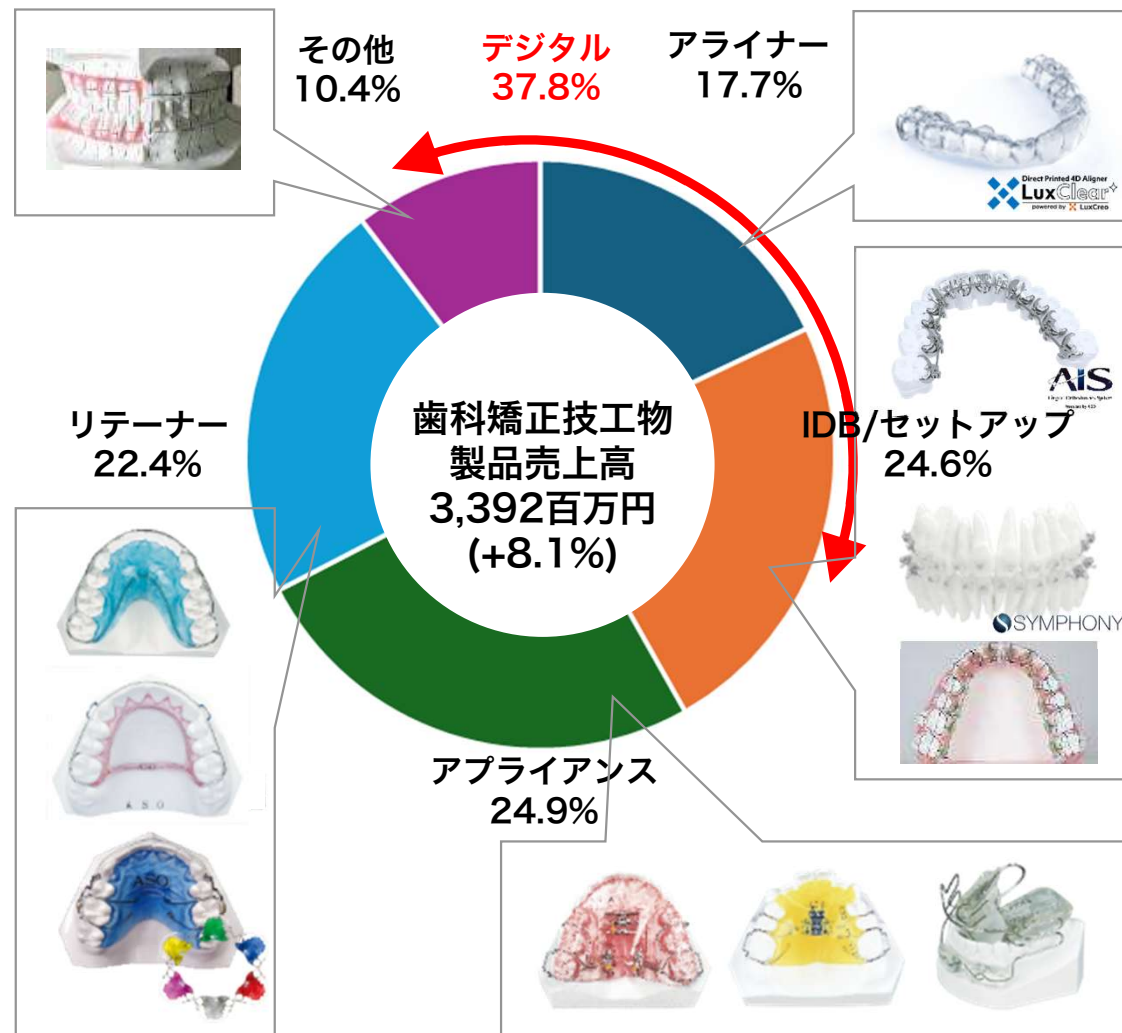


連結売上高製品商品別構成比

◆連結売上高構成比



◆歯科矯正技工物製品構成比



2026年6月期末連結貸借対照表サマリー

(単位：百万円)

科目	2025年度期末 (2025年6月末)		2026年度期末 (2026年6月末)		前期末比		科目	2025年度期末 (2025年6月末)		2026年度期末 (2026年6月末)		前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減	増減比		金額	構成比	金額	構成比	増減	増減比
流動資産	2,627	78.9%	2,802	74.9%	+175	+6.7%	流動負債	388	11.7%	482	12.9%	+94	+24.3%
当座資産	2,454	73.7%	2,565	68.6%	+110	+4.5%	買掛金	119	3.6%	159	4.3%	+40	+33.9%
現預金	1,945	58.4%	1,428	38.2%	-517	-26.6%	契約負債(定額矯正装置契約残)	21	0.7%	11	0.3%	-10	-48.0%
売掛金	509	15.3%	636	17.0%	+127	+25.0%	その他の流動負債	247	7.4%	311	8.3%	+64	+26.1%
有価証券	-	-	500	13.4%	+500	-	固定負債(資産除去債務)	12	0.4%	12	0.3%	+0	+0.2%
たな卸資産	129	3.9%	132	3.5%	+3	+2.3%	負債合計	400	12.0%	495	13.2%	+94	+23.5%
商品・製品	45	1.4%	51	1.4%	+6	+14.8%	株主資本	2,946	88.5%	3,241	86.7%	+294	+10.0%
材料・仕掛品	84	2.5%	80	2.2%	-3	-4.3%	資本金	356	10.7%	362	9.7%	+5	+1.6%
その他の流動資産	42	1.3%	105	2.8%	+62	+144.8%	資本剰余金	346	10.4%	352	9.4%	+5	+1.6%
固定資産	703	21.1%	937	25.1%	+233	+33.2%	利益剰余金	2,243	67.3%	2,526	67.6%	+283	+12.6%
有形固定資産	94	2.8%	97	2.6%	+2	+3.0%	(自己株式)	-0	0.0%	-0	0.0%	-	-
無形固定資産	33	1.0%	26	0.7%	-6	-19.9%	その他包括利益累計額	-16	-0.5%	3	0.1%	+20	-
投資その他資産	575	17.3%	813	21.7%	+237	+41.3%	純資産合計	2,930	88.0%	3,244	86.8%	+314	+10.7%
資産合計	3,330	100.0%	3,740	100.0%	+409	+12.3%	負債・純資産合計	3,330	100.0%	3,740	100.0%	+409	+12.3%
							1株当たり純資産(円)	299.3		329.0		-	
							自己資本比率(%)	88.0%		86.8%		-	

有価証券及び投資有価証券について

(単位：千円)

(決算短信・連結貸借対照表資産の部抜粋)	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,945,343	1,428,091
売掛金	517,770	656,971
① 有価証券	—	500,000
商品及び製品	45,274	51,953
仕掛品	2,330	1,081
原材料	82,032	79,642
その他	42,902	105,026
貸倒引当金	△8,298	△20,024
流動資産合計	2,627,353	2,802,742
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	25,755	25,750
機械装置及び運搬具（純額）	41,475	29,582
その他（純額）	27,051	41,822
有形固定資産合計	94,282	97,155
無形固定資産		
ソフトウェア	33,568	21,891
ソフトウェア仮勘定	—	5,000
無形固定資産合計	33,568	26,891
投資その他の資産		
② 投資有価証券	228,112	428,023
保険積立金	253,958	287,694
繰延税金資産	29,585	33,677
その他	89,593	85,074
貸倒引当金	△25,501	△21,115
投資その他の資産合計	575,748	813,355
固定資産合計	703,600	937,402
資産合計	3,330,954	3,740,144

(単位：百万円)

科目	2026年度期末 (2026年6月末)	
	金額	構成比
流動資産	2,802	74.9%
当座資産	2,565	68.6%
現預金	1,428	38.2%
売掛金	636	17.0%
有価証券	500	13.4%
たな卸資産	132	3.5%
その他の流動資産	105	2.8%
固定資産	937	25.1%
有形固定資産	97	2.6%
無形固定資産	26	0.7%
投資その他資産	813	21.7%
資産合計	3,740	100.0%



①流動資産・有価証券 +500百万円

3か月満期合同金銭信託(元本確保型)で運用

- ・設備投資及びM&A案件等の待機資金
- ・案件なければ継続投資(年あたり6百万円の受取利息見込)

②固定資産・投資有価証券 +199百万円

(1)国内上場企業社債(格付・JCR：A) 100百万円 満期保有目的
(年あたり4百万円受取利息見込)

(2)米国歯科矯正装置メーカー転換社債 20万ドル
アライアンスMOU締結済、現時点では非開示

(3)Dentscape社(AI-CADスタートアップ企業)SAFE※ 20万ドル
資本・業務提携締結(2026年4月23日適時開示)

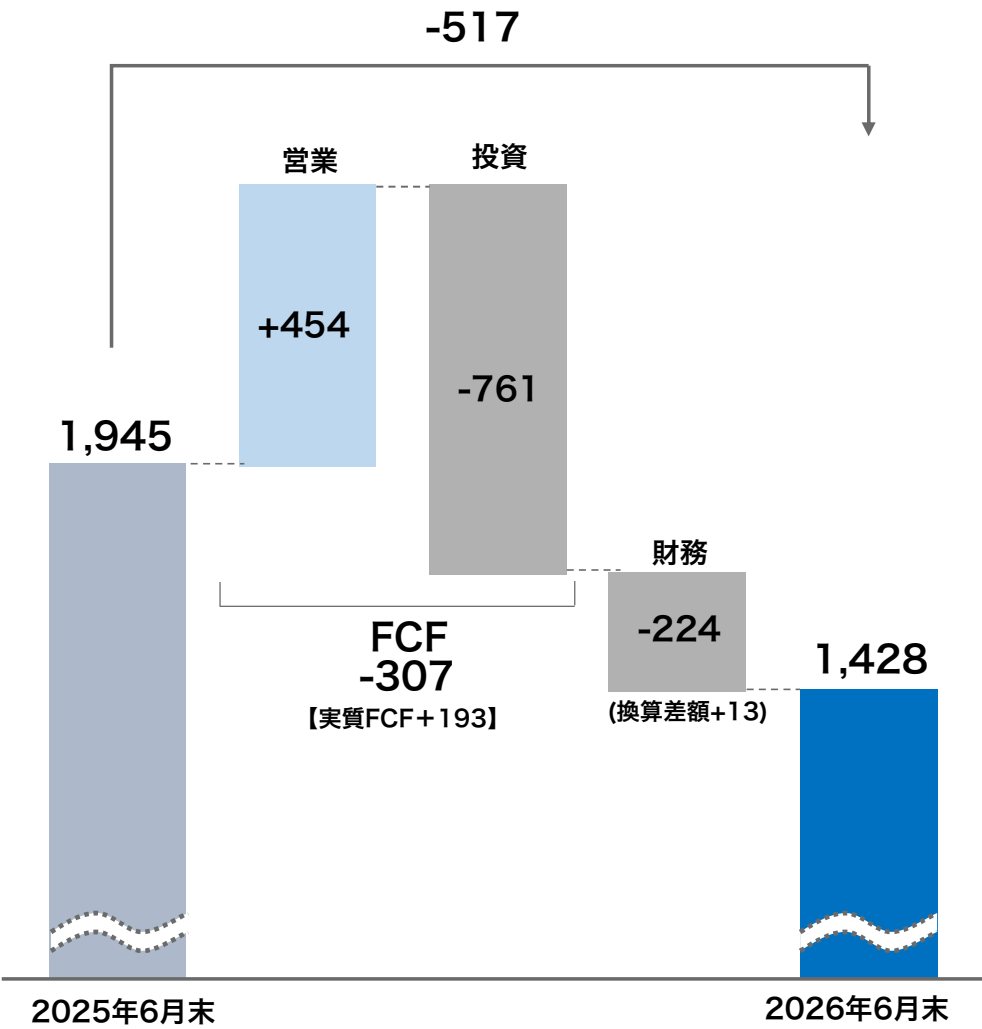
(4)3D-Fab社(LuxCreo持株会社)株式 20万ドル【追加投資】

※SAFE: Simple Agreement for the Future Equity 12

連結キャッシュフロー計算書サマリー

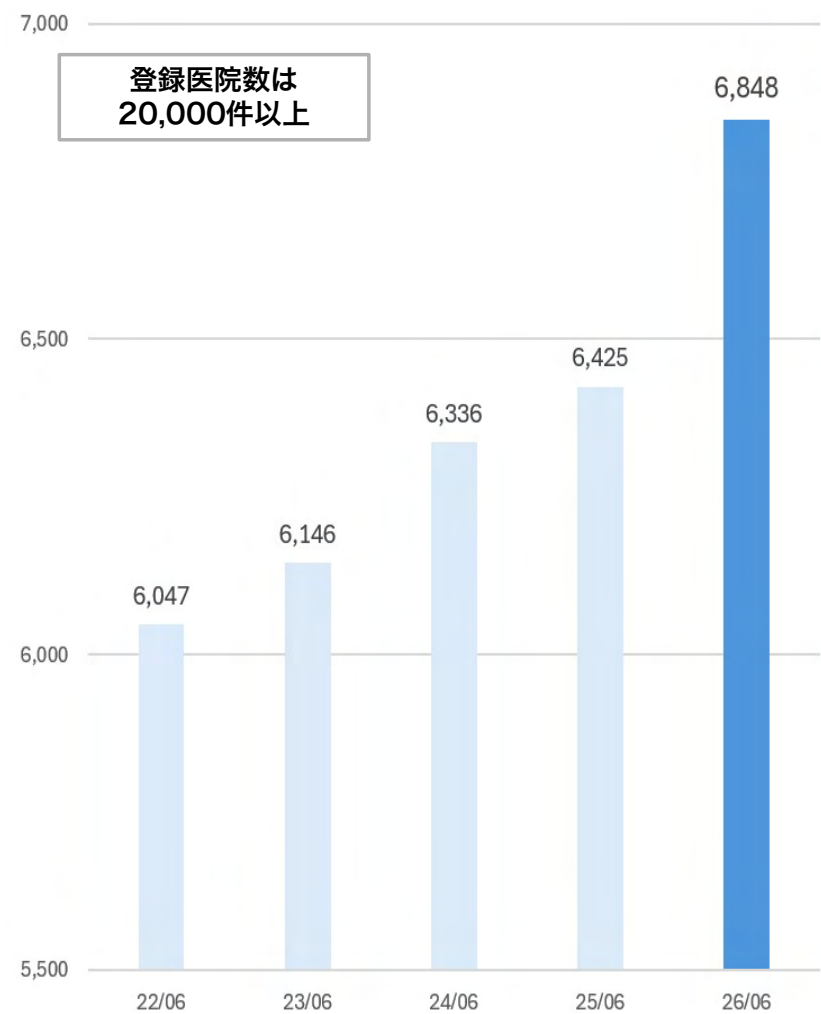
	2025年6月期 (2024年7月-2025年6月)	2026年6月期 (2025年7月-2026年6月)	前年比
営業活動によるキャッシュ・フロー	473	454	-18
税金等調整前当期純利益	608	724	+115
減価償却費	44	41	-2
売上債権の増減額 (△は増加)	△ 30	△ 134	-103
棚卸資産の増減額 (△は増加)	6	△ 2	-9
仕入債務の増減額 (△は減少)	△ 20	40	+61
為替差損益 (△は益)	△ 15	25	+41
法人税等の支払額	△ 165	△ 171	-5
未払消費税等の増減額 (△は減少)	6	14	+8
その他	39	△ 82	-122
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 150	△ 761	-611
有価証券の取得による支出	△ 84	△ 694	-610
有形固定資産の取得による支出	△ 26	△ 30	-4
無形固定資産の取得による支出	△ 3	△ 5	-2
その他	△ 36	△ 30	+5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 265	△ 224	+41
ストックオプションの行使による収入	3	11	+7
配当金の支払額	△ 268	△ 235	+33
現金及び現金同等物にかかる換算差額	△ 12	13	+26
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	45	△ 517	-562
現金及び現金同等物の期首残高	1,899	1,945	+45
現金及び現金同等物の期末残高	1,945	1,428	-517

現金及び現金同等物の期末残高とキャッシュフロー (単位：百万円)



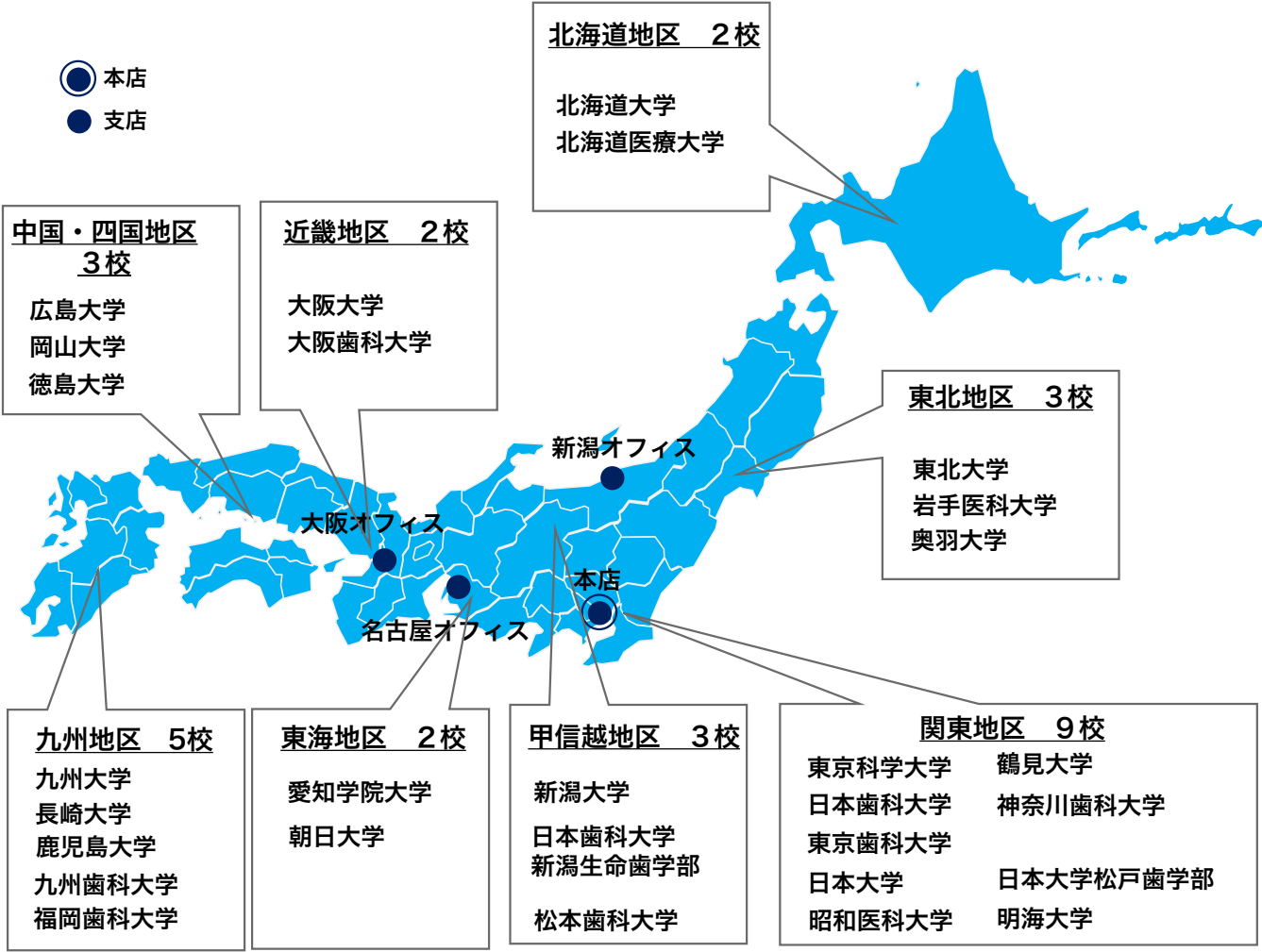
国公立大学29校すべての歯学部と概算7000院の歯科医院が顧客

◆アクティブユーザーの推移※



※アソインターナショナル+フォレストudentジャパン顧客（名寄せ）

◆日本国内に歯学部は29校





2027年6月期の施策と業績見通し



2027年6月期戦略サマリー 【売上計画】

連結売上高4,402百万円 前年比236百万円増収 +5.7%

(1)国内事業 前年比+4.3%

(事業環境)

- ・ 社会的審美意識の高まり、未病改善への取組みの拡大を背景に、歯科矯正治療のトレンドは変わらず、中でもアライナー(マウスピース型矯正装置)成長率は今後年あたり10～20%の成長を継続すると予想される。業界全体新規顧客の増加がIDB、保定装置等への相乗・波及を生む
(インダイレクト・ボンディング・システム) (リテーナー)
- ・ 国内歯科医院数はCVSより多く、医院数微減傾向の中、収益機会としての歯科矯正治療導入は顕著であり、GP(一般歯科医)の増加が見られる
(補綴及び矯正治療を行う)

(矯正装置製品・商品)

- ・ 新リンガル矯正装置AIS(アイス)の国内外での受注拡大を見込み、IDB製品収益の柱へ期待。12月認定コースセミナー開催決定
- ・ 引き続きLuxCreo社3Dプリンター販売注力、ソフトデンチャー(樹脂製義歯)プリント訴求でSAM拡大 SAM (Serviceable Available Market):
アプローチ可能な市場規模
- ・ 【新商品】 インハウス向けワイヤーボンディングロボット(第1四半期～)、新型IOS(口腔内スキャナー・第3四半期～)発売を目論む

(啓発セミナー・学会)

- ・ DX化製品・ソリューションの啓発セミナー活動の強化継続
- ・ 日本矯正歯科学会や矯正関連団体学術会への継続参加、アカデミックリレーションを継続

(2)海外事業 前年比+24.8%

- ・ 北米中心のマーケティング活動を継続、有力大学歯学部開拓継続及び西海岸地区有力矯正歯科医からの受注拡大を見込む
- ・ ユーロ圏でのAIS販売に注力

2027年6月期戦略サマリー【利益計画】

連結営業利益790百万円 前年比67百万円増益 増益率+9.3% 売上高営業利益率17.9%
同当期純利益555百万円 前年比36百万円増益 増益率+7.0% 売上高当期純利益率12.6%

(1)売上原価・売上総利益 今期連結売上総利益率44.2%を見込む(±0%)

- ・前期売上原価実績並びに通貨動向に鑑み、材料費及び商品仕入原価予算は現状価格+ α を踏襲せざるを得ない
- ・アソインターナショナルマニラでの製造キャパシティ拡大継続、海外受注増加等も見込み外注先配分率を増大し製造経費を抑制
- ・想定為替レート ドル 160円/\$ ユーロ 182円/€

(2)販管費・営業利益

- ・売上高販管費比率は26.3%(前期26.8%)を計画、売上高増収基調に伴い固定費相対的低下
- ・ベースアップ及び人財投資等人件費の上昇を見込む

(3)投資計画

- ・設備投資 110百万円(前期35百万円) 【3Dプリンター、メタルプリンター、ワイヤーベンディングマシン、ソフトウェア、建物付属品等】
- ・金融投資 国内外の業務アライアンス先について、資金需要が旺盛な企業等のPEへ積極投資検討を継続する

コンテンツサマリー



日本の歯科医院及び矯正に携わる歯科医院の推移

日本国内において矯正に携わる歯科医院が約28,000件存在する（矯正専門歯科8,000件、一般歯科医(GP)20,000件）
2017年から7年間で3,000院以上増加、欠損補綴治療の減少により今後も矯正を行う医院は増加する傾向にある

66,378
診療所数（2024年）
前年比 △440施設

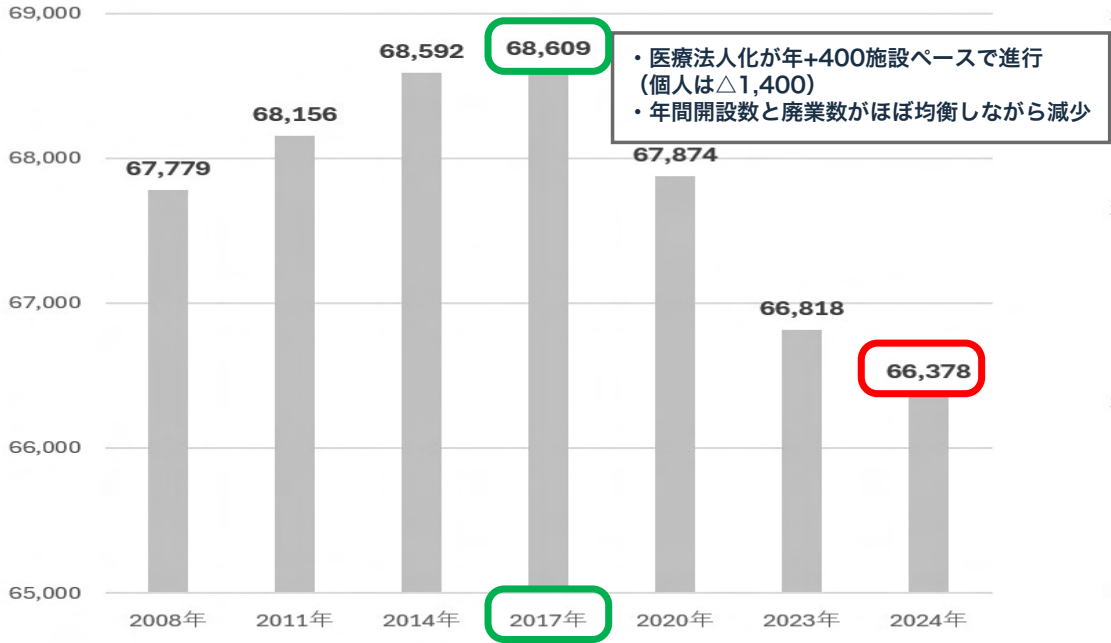
▲3.3%
7年間の変化率
2017年→2024年（68,609→66,378）

74.1%
個人開設比率
医療法人 25.0%（2023年）

+7,000
コンビニとの差
全国コンビニ約57,978店

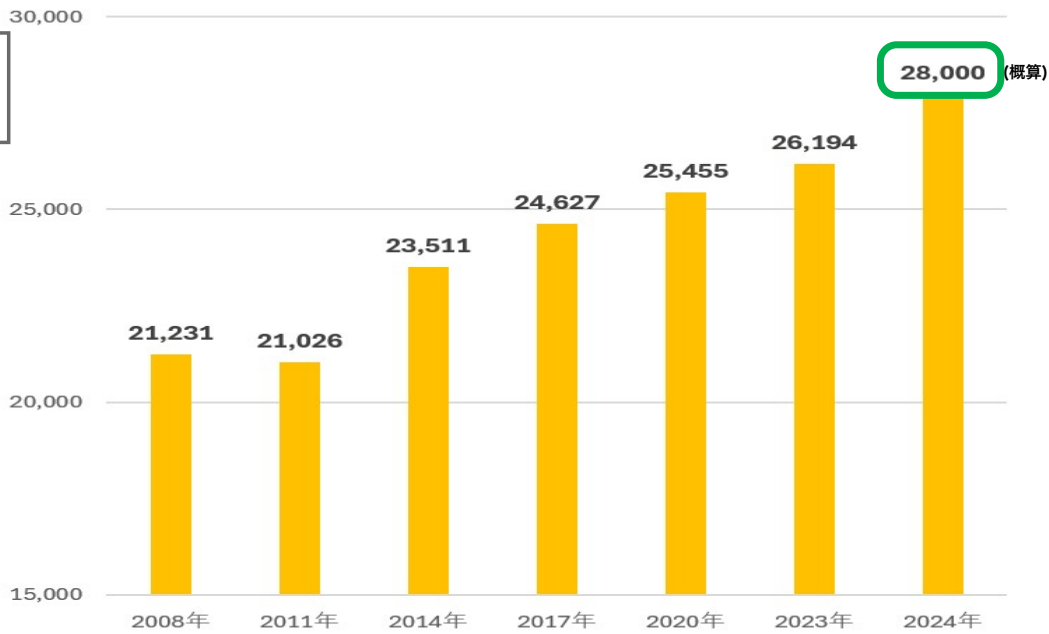
◆歯科医院数の推移

（院）



◆矯正に携わる医院数の推移

（院）



歯科矯正市場の構成と成長見通し

約2400億円

国内矯正市場推計
年間新患者数×平均治療費80万円

約29万人

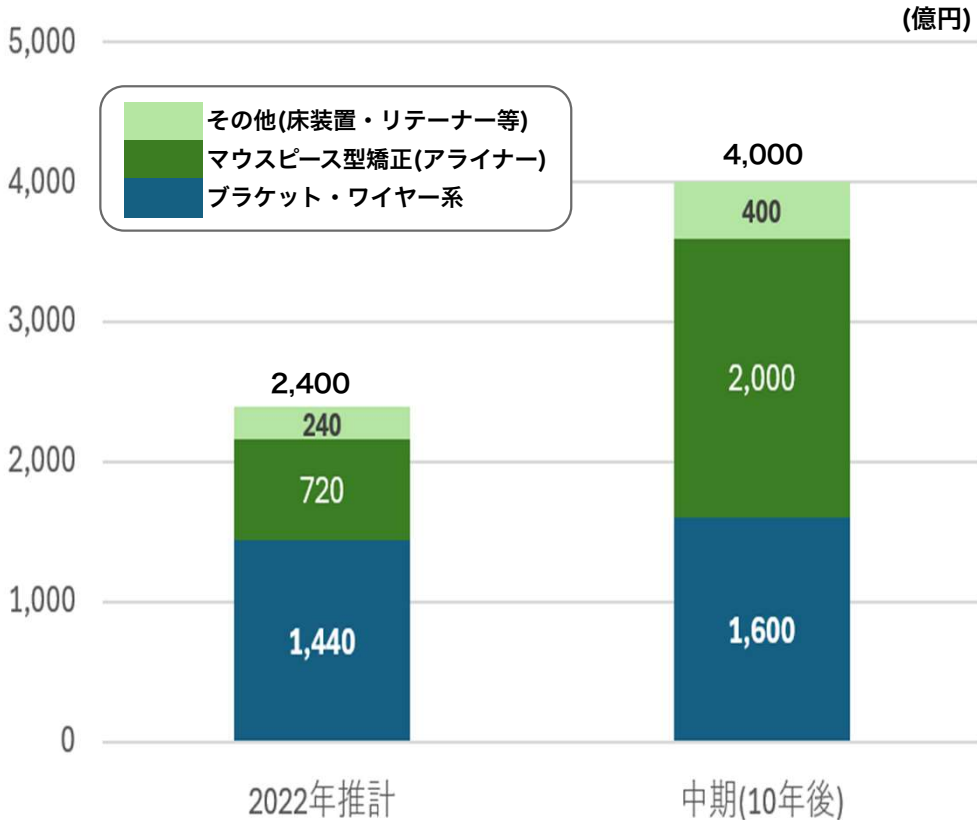
年間矯正新患者数
1日800名（厚生労働省患者調査）

最大4000億円

成長ポテンシャル
世界水準普及率達成時(10年)

10～20%CAGR

アライナー矯正成長率
2024年開始者が全体の41%



市場拡大の主要ドライバー

- ◆ SNS普及による口元意識の高まり（特に20～30代）
- ◆ シニア層（50～60代）のマウスピース矯正普及
- ◆ 低価格化・定額制モデルの登場で受療障壁が低下
- ◆ 矯正治療件数は増加傾向（診療所数も増加）
- ◆ 日本の普及率は世界平均の約50～60%で成長余地大
- ◆ AIによる治療計画自動化で矯正医不足をカバー

国内市場(歯科医院・ユーザー)

海外市場(米国市場)

テクノロジー

T

歯科矯正のDX化は今後グローバルで加速する見込み
イノベーションによる製造マシンの進化・AI/MLによる効率向上

①口腔内スキャナー

- ・口腔内スキャナー導入率は未だ低い(国内10%程度/海外30~40%)
- ・イノベーションによる高品質化・低価格化
- ・CAD/CAMインレー保険適応、GPの導入にメリット(国内)

②3Dプリンター

- ・全産業に不可欠、各メーカーの参入、イノベーションによる高品質化・低価格が進む

③その他マシンのイノベーション

- ・アライナーダイレクトプリンターの拡大(高速化・省コスト化)
- ・メタルプリンター・ワイヤーベンディングマシンの高性能化

④3Dプリントによるカスタマイズブラケットの拡大見込み

- ⑤人工知能及び機械学習の進化による医療従事者の効率向上
- ・より正確な治療プランで治療期間の短縮化と患者のコスト削減に寄与
- ・より高度な矯正技工物製造のソフトウェア・アプリケーションの進化

社会環境 政策 文 化

S P

高いポテンシャルの日本

- ①虫歯治療の減少等に起因する歯科医の淘汰で、歯科矯正は新たな収益機会を提供
- ②日本における矯正治療経験者は7.7%(50歳未満でも2割程度)
- ③審美意識は日本も徐々に高まっている
- ④未病改善につながる矯正歯科は年々理解が進んでいる
- ⑤政府は国民皆歯科検診導入を明言

歯科矯正大国アメリカ

- ①米国における歯科矯正経験者は50%
- ②アメリカでの平均歯科矯正治療回数 2.5回
- ③歴史は古く、19世紀後半にさかのぼる
- ④豊かな食生活や多忙な生活から起因する健康意識の高さ
- ⑤ハグやキスの文化から起因する美意識の高さ
(映画での悪役は歯並びが悪い)

市場環境

E

国内歯科矯正市場のCAGR(~2030年) 10% ※1

- ①社会的審美意識の更なる高まりと未病改善取組みの拡大
- ②日本国内の金利動向は正常化、為替動向は波乱含み
- ③メディカル商材は経済・市況環境の変動に左右されにくい
ディフェンシブな面

アメリカ歯科矯正市場のCAGR(~2032年) 21% ※2

- ①審美性を求める文化は不変・疾患を伴う歯列不整合数の増加
- ②アライナー、舌側矯正、セラミックブラケット等技術進化による目立たないオプションの増加
- ③メディカル商材は経済・市況環境の変動に左右されにくい
ディフェンシブな面

※1 REPORT OCEAN(2022年3月のレポート) ※2 FORTUNE BUSINESS INSIGHTSより引用



Strength(強み)

- ・国内歯科矯正装置技工所において圧倒的売上高・シェア・ブランド
- ・様々な種類の歯科矯正技工物製造・供給可能、他に類を見ない
(アライナー、IDB、アプライアンス、リテーナー等数百種類以上)
- ・創業より45年目、症例数や経験値・ノウハウでは国内最大
- ・日本全国すべての大学歯学部と取引、取引歯科医院数国内最大
- ・国内では希少な矯正技工物製造可能歯科技工士は社内技工士及び
外部パートナー技工士含め100名以上
- ・歯科技工所唯一の上場企業、サプライヤー等取引先の意思決定迅速
- ・DX化への先進的な取組みと業界随一のデジタル製造キャパシティ

Weakness(弱み)

- ・ユーザビリティの高いオンライン発注システムの構築
【新システム構築中】
- ・受注増大に伴う社内体制の更なる充実が必要
(人財、製造キャパシティ、フルフィルメント、顧客リテンション等)
- ・生産効率向上に向けた社内ワークスペースの確保
- ・業務DX化とIT管理、AI活用について
- ・B to Cマーケティング等製品認知度向上が必要
- ・米国販売チャネルの更なる拡充

Opportunity(機会)

- ・歯科矯正市場のCAGRは国内約10%、米国約21%と市場強気予測
- ・グローバル全体においてもポテンシャルは高い
- ・国内外とも審美意識、健康意識への高まりは続く見込み
- ・日本国内における歯科医院虫歯等補綴治療減少に起因し、歯科矯正
は新たな収益機会を提供する
- ・口腔内スキャナー等DX化を促す製品の導入は未だ黎明期
- ・3Dプリンター等のデジタルイノベーションは更に製造効率化を促す
- ・DX化による海外進出
- ・国民皆歯科検診制度の具体的進展

Threat(脅威)

- ・天変地異(巨大地震/津波・台風/ハリケーン・火山噴火/隕石落下等)
- ・戦争とその長期化
- ・突発的パンデミック
- ・グローバル的な経済恐慌・長引く景気リセッション
- ・上記に起因する原材料価格の高騰
- ・円通貨安(対ドル、ユーロ、比ペソ、豪ドル等)
- ・比国でのインフレーション、経済状況激変
- ・薬機法等関連法律の改正、当局規則の強化
- ・革新的製品の登場、新たなコンペティターの出現

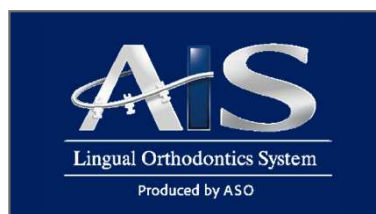
内部要因

外部要因

製品戦略：新リンガル矯正装置“AIS”(アイス)

- ①インコグニトをソルベンタム社より継承、製造をデジタルリニューアル化、従前より著名な装置でリンガル収益の柱へ期待
- ②ドイツ発祥の矯正装置でユーロ圏で人気が高く、国内のみならず同地区での受注拡大に期待
- ③12月AIS Certification Course(認定コースセミナー)開催決定(@ザ・ペニンシュラ東京)

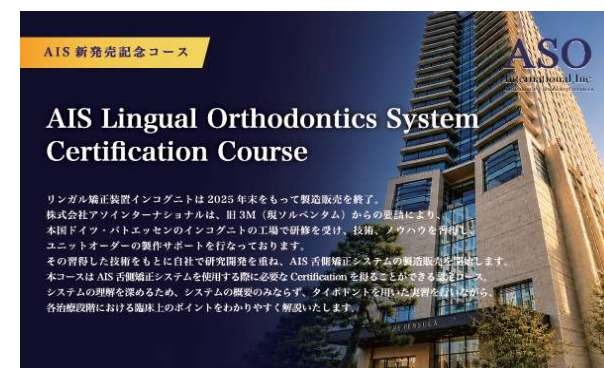
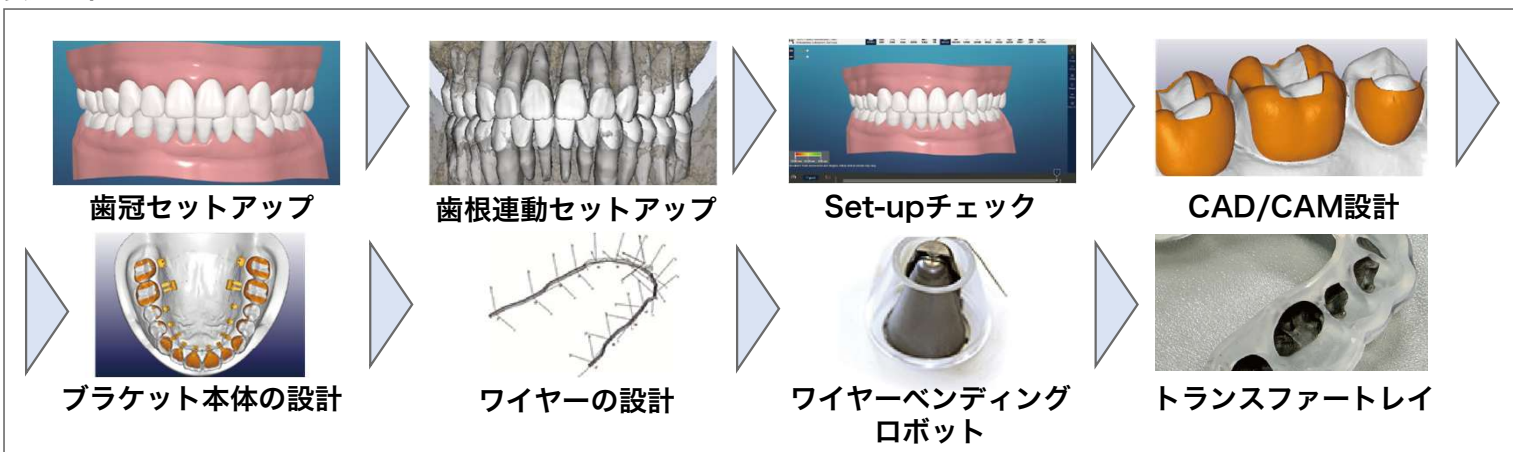
◆AIS(Aso Indirect bonding System・リンガル矯正装置)



AISの利点

- ①患者さんの舌側装置による違和感、痛み、発音障害が軽減
- ②3Dスキャン技術により、ブラケットの位置決めが正確になり、歯は短期間に正確な位置に並んでゆく
- ③再現性のある精密なワイヤーにより歯を正確に移動できる。
- ④理想的な前歯の傾斜バランスを作る
- ⑤虫歯になるリスクの低下
- ⑥装置が壊れにくい

製造工程



日程：2026年12月2日(水)・3日(木)
実習付き2日間コース
1日目(12月2日/10:00-17:30)
2日目(12月3日/9:00-16:00)

会場：ザ・ペニンシュラ東京
THE PENINSULA
TOKYO

受講料：矯正歯科医 190,000円(税込)
インコグニト認定コース修了者 120,000円(税込)
歯科技工士、歯科衛生士 100,000円
(昼食費・懇親会費・実習費込み)
※矯正臨床未経験者はご遠慮願います

講師
杉山 隆二 先生 広瀬 圭三 先生 中村 幸子 先生
杉山 隆二 先生 院長 広瀬 圭三 先生 院長 中村 幸子 先生 院長
お申し込みは右のQRコードから
お願いします。

プログラム
・CAD/CAMを用いた製作工程
・タイポントを使用した結紮実習
・抜歯症例の治療プロトコル
・非抜歯症例の治療プロトコル
・日本人症例の診察
・インコグニトとの相違点

商品戦略：LuxCreo社 “iLuxPro Dental” SAM拡大／新商品【Bender II】

- ①iLuxPro Dentalのプロモ活動継続、アライナープリントのみならず、ソフトデンチャー※プリント訴求でSAM拡大へ
- ②YOAT社ワイヤーベンディングロボットの発売、インハウス製造歯科医及び歯科技工所へアプローチ（第1四半期新発売）
- ③当社オリジナル口腔内スキャナーの発売決定、管理医療機器認証へ申請中(第3四半期発売開始見込)

◆LuxCreo : iLux Pro Dental(3Dプリンター)



LuxCreo

形状記憶が、
義歯の常識を
変える。

Shape Memory
Digital Soft Denture

シニアユーザーに特化した
デジタル精度が適合。
口腔内環境に適合し、
従来のワックス製デンチャーより
光沢がデジタルプリントで再現。

Shape Memory Technology

新素材は従来の材料に比べて、やさしく、快適なフィット感をサポート。

1. Shape Memory Technology
体温で柔らかくなり、
咬み合わせに合わせ、
快適な装着をサポート。
2. High Precision 3D Printing
高精度のデジタル印刷で、
細かい凹凸まで再現。
自然な歯の質感を再現。
3. Superior Comfort
柔らかい素材で、
長時間の装着でも
やさしいフィット感。
4. Digital Workflow
口腔内スキャンで
正確なデータ取得。
デジタル設計が可能。
5. Digital Print-Scanner
高精度のデジタル印刷。
自然な歯の質感を再現。
色再現性が高い。
6. Convenient Quality
デジタル製造による
高精度の品質。
品質管理が容易。

Digital Workflow

1. スキャン
2. デザイン
3. 3Dプリント
4. 洗浄・乾燥
5. 完成

デジタルデンチャーの最新技術と臨床応用に関する
セミナー開催予定 詳細は是非ご案内いたします。

ASO International, Inc.

ASO-USA-001
株式会社アソインターナショナル
〒104-0041 東京都中央区銀座10-4-10 TEL: 03-5561-0071 www.aso-intl.com

◆YOAT : Bender II・BendARC(ワイヤーベンディングロボット)

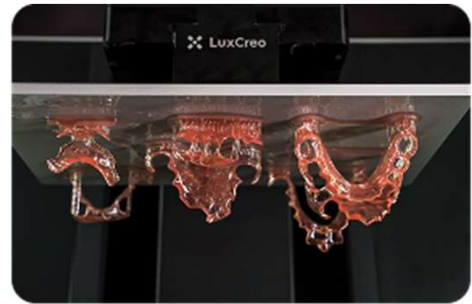


YOAT

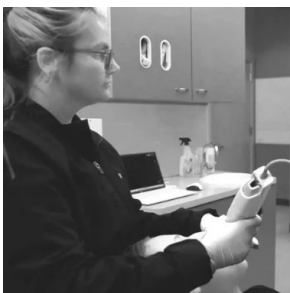
YOAT Corporationについて
本社:米国ワシントン州リンウッド
主要事業:
矯正歯科用自動ワイヤーベンダーなど
の医療機器や周辺製品の開発・販売



BENDARC® BENDER II®



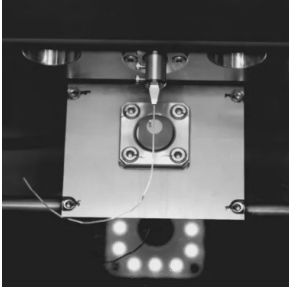
※ソフトデンチャー：樹脂製義歯（部分入れ歯）



SCAN



DESIGN



BEND

- 

ASO
International, Inc.
Orthodontic Laboratory Services



ダイレクトプリンター LuxCreo が拓くデジタル矯正の新時代

Digital Orthodontic Symposium 2026

世界最先端の 3D プリント技術と臨床知見が集結する特別シンポジウム

シンポジウムの概要

 - ・デジタル矯正の未来とダイレクトプリントアライナーの可能性
 - ・LuxCreo の最新技術を中心に臨床、技工、デジタルワークフローについての一歩先の専門家が最新討論



注目講演者

 - ・ダイレクトプリントアライナー最新情報
 - ・インハウスアライナー導入実例
 - ・3D プリント活用事例
 - ・長期経費から見たデジタル矯正がもたらすベネフィット
 - ・デジタル製造装置 ERM の可能性

SPECIAL PANEL DISCUSSION



野原 伸 先生
東京大学歯学部
矯正科 講師



三井 祐紀 先生
山崎デンタルラボ
代表取締役



藤崎 千登世 先生
山崎デンタルラボ
代表取締役



山崎 朝希 先生
山崎デンタルラボ
代表取締役



尾崎 伸一 先生
山崎デンタルラボ
代表取締役



山崎 祐紀 先生
山崎デンタルラボ
代表取締役



千瀬 実 先生
山崎デンタルラボ
代表取締役



山崎 朝希 先生
山崎デンタルラボ
代表取締役

2026.10.1 (THU)

10:00-17:00

会場：オルクドール・サロン TOKYO
(五反田駅近くあり (ジャックポット) 専用でお預けします)

参加費：無料 (先着 50 名)

観覧料：17:20-19:00 (食費：15,000 円) ※要事前予約

お申し込み

お申し込み名の QR コードから
お申し込みます。





ASO International, Inc. 株式会社アソインターナショナル TEL: 03-3547-0471
Orthodontic Laboratory Services 〒104-0061 東京都中央区銀座 2-11-8 www.aso-inter.co.jp



ASO
International, Inc.
Orthodontic Laboratory Services





Advanced training programs for
International dental graduates

2026
11/29
(SUN)
10:00-15:30
ASO セミナールーム
受講料 30,000円 (税込)

**アメリカでの歯科医師免許取得を目指して
夢を、現実に。
アメリカで歯科医師になる。**

最新のアメリカ・ハワイの歯科事情

「海外で歯科医師として働く」その夢への扉は、正しい情報と戦略があれば、決して遠くはありません。アメリカの歯科医師免許は、日本とは大きく異なり、情報も少ないため「狭き門」といわれます。実際に活躍する日本人歯科医師はごくわずかです。

本セミナーでは、2008年にハワイで開業した渡辺景子先生が、合格戦略から日本の制度の違い、開業後の医院経営まで、実体験をもとにわかりやすく解説します。

免許取得への確かな一歩を、この一日で踏み出してください。

セミナー概要

- 免許取得までの道のり
- 日本の保険制度の違い
- 近年の試験問題の傾向と実践的学習法
- 現在のアメリカの歯科事情
- 矯正治療用技工について
- アメリカでのマネジメントに求められる視点と行動
- 医院経営はゴールではなくスタート地点

講師



渡辺景子先生
Kaiko Yamashita, DDS, PhD

1995年日本歯科大学卒業
2004年米国大学にて学位取得 (小児科専攻)
2005年マサチューセッツ・バークシャー大学歯学部入学
2007年米国大学で学位取得
アメリカ歯科医師会会員
IAGD (インテリックス) 学術部幹事委員
ORU (オレゴン) 歯科大学客員教授
Whitby-Kelso among students in American Universities and Colleges
2008年 アメリカ・ハワイ州 (ハワイ州) ASDA 賛助会員
2012年2018年 アメリカ・ハワイ州 ASDA アカデミック委員

WEB予約フォーム

お申し込みはこちら

先着順になります。お早めにお申し込みください。



ASO International, Inc. 株式会社アソインターナショナル TEL: 03-3547-0471
Orthodontic Laboratory Services 〒104-0061 東京都中央区銀座 2-11-8 www.aso-inter.jp

100周年記念

第85回
日本矯正歯科学会学術大会

第6回
国際会議

ENGLISH

[HOME](#)
[大会長ご挨拶](#)
[参加登録／各種申込みについて](#)
[大会プログラム](#)
[演題募集要項／登録](#)
[会場・交通案内](#)
[連絡・お問い合わせ](#)

きら

100年の煌めき、未来への飛翔



JAPANESE
ORTHODONTIC
SOCIETY
100th
ANNIVERSARY

日程：2026.10.13(火) - 10.16(金)

会場：パシフィコ横浜

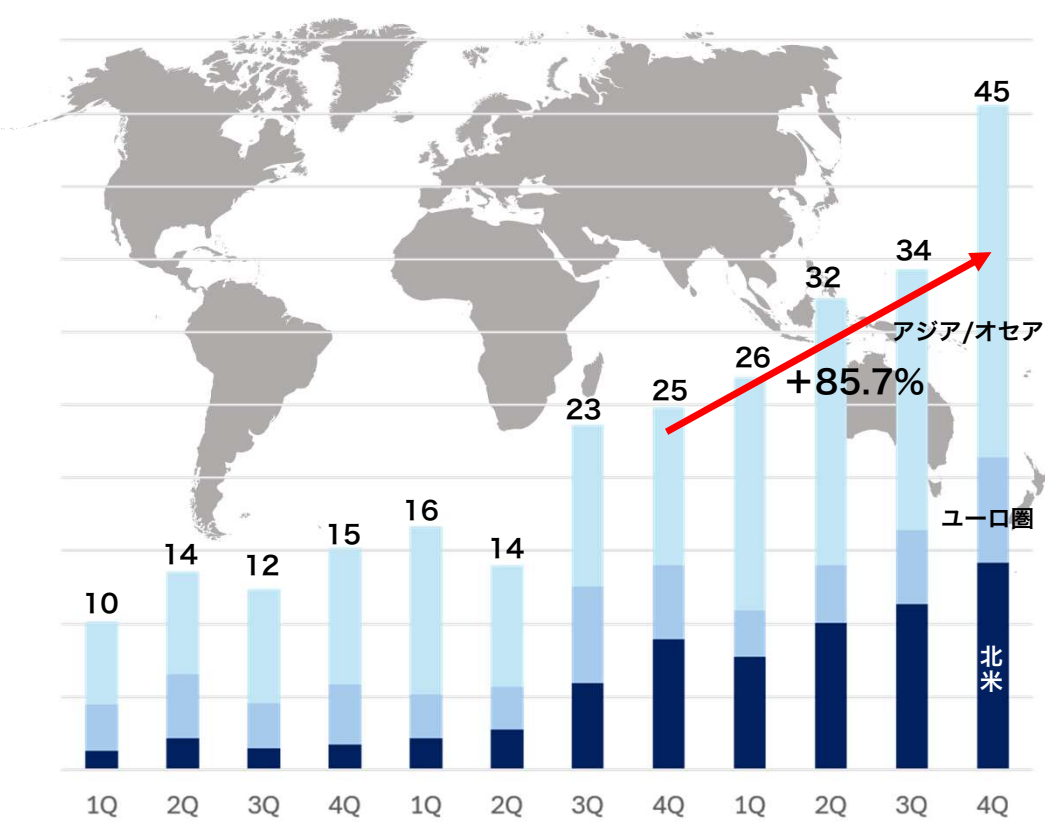
大会長：西井 康

事務局：石井 武展 立木 千恵 有泉 大
(東京歯科大学歯科矯正学講座)

海外事業戦略①：米国本土での営業を拡大

- ①海外事業部売上高前年比79%増収、第4四半期比較85.7%増収、北米エリア59%増収、引き続き北米での受注強化
- ②今期海外売上高は+24.8%増収を計画（海外事業部+38.2%増収、アソハワイ+6.7%）、
- ③ヨーロッパ舌側矯正歯科学会（2026年6月/イタリア・ベローナ）へ出展、AISプレゼンテーションを実施

◆海外事業部売上高推移（米国ハワイ州を除く海外売上高）

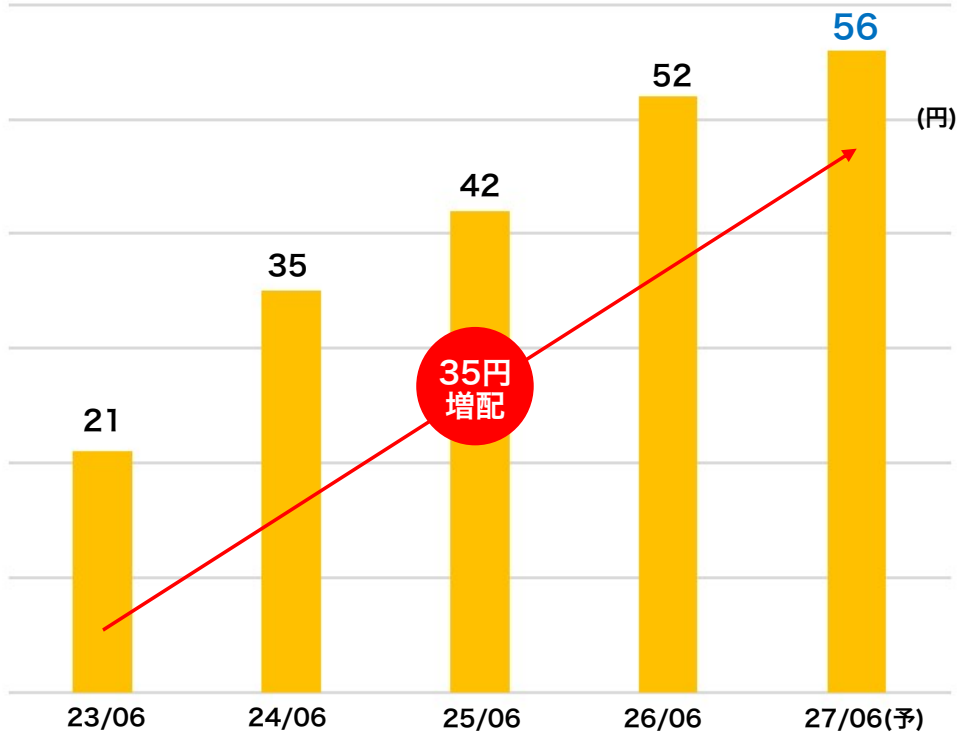


- ①当期配当金は年間28円を予定（中間14円、期末14円）前期比2円増配、23年6月期(IPO直後)比35円増配(配当額2.7倍)
- ②配当性向50%程度を目途とした株主還元政策を継続、業績推移が計画に対し順調であれば更に増配の余地
- ③株主資本配当率5%以上を持続的に目標とする(上場企業中央値は2.88%、平均値は3.74%※)

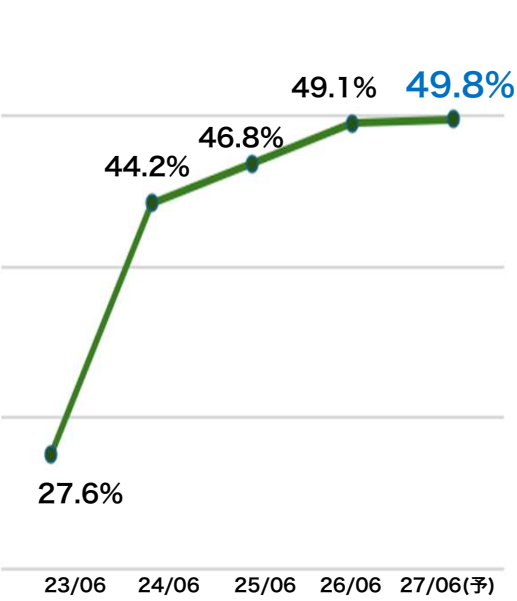
(2026年8月7日開示 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について2026年6月期最新版 もご参照ください)

※EDINET DB

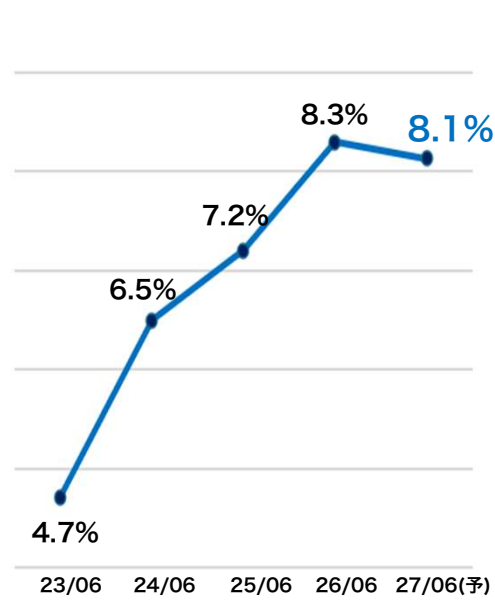
◆年間1株当たり配当金(IPO時100株保有)の推移



◆配当性向(PR)の推移



◆株主資本配当率(DOE)の推移



2027年6月期通期業績見通し

- ①国内歯科矯正治療のトレンドは変わらず、歯科医院の収益機会としての矯正治療への参入顕著
業界全体新規顧客の増加がIDB、保定装置等への相乗・波及を生む
- ②新リンガル矯正装置AIS(アイス)の国内外での受注拡大、収益の柱へ
LuxCreo社3Dプリンター販売注力、ソフトデンチャープリント訴求でSAM拡大
- ③北米中心のマーケティング活動を継続、ユーロ圏も受注強化しグローバル全方位型営業で海外売上比率の向上を目論む

科目(百万円)	2026年6月期 (2025年7月-2026年6月)		2027年6月期(予) (2026年7月-2027年6月)		前年比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減	増減比
売上高	4,166	100.0%	4,402	100.0%	+236	+5.7%
営業利益	723	17.4%	790	17.9%	+67	+9.3%
経常利益	734	17.6%	798	18.1%	+63	+8.7%
当期純利益	518	12.4%	555	12.6%	+36	+7.0%
1株当たり利益（円）	52.9		56.3		-	
1株当たり純資産（円）	329.0		358.3		-	
1株当たり配当金（円）	26.0		28.0		中間14円 期末14円	
ROE(自己資本利益率)(%)	16.8%		16.4%		-	
PR(配当性向)(%)	49.1%		49.8%		-	
DOE(株主資本配当率)(%)	8.3%		8.1%		-	
想定為替レート						
ドル	154.50		160		-	
ユーロ	180.18		182		-	



Appendix

会社概要



会社概要 (2026年7月1日現在)

会 社 名	株式会社アソインターナショナル 英名：ASO INTERNATIONAL,INC.
代 表 者	代表取締役社長 阿曾 敏正（あそ としまさ）
創 業 ・ 設 立	創業1982年4月 法人設立1988年5月
本 社 所 在 地	〒104-0061 東京都中央区銀座2丁目11番8号
U R L	https://aso-inter.co.jp/
国 内 支 店	新潟オフィス 大阪オフィス 名古屋オフィス
子 会 社	フォレストデント・ジャパン株式会社 ASO INTERNATIONAL USA（米国現地法人） ASO INTERNATIONAL HAWAII（米国現地法人） ASO INTERNATIONAL MANILA（比国現地法人）
上 場 市 場	東京証券取引所スタンダード市場 【証券コード：9340】
資 本 金	362百万円
事 業 内 容	歯科技工所の経営並びに歯科材料の輸入及び販売等
役 員	代表取締役 阿曾 敏正 取締役（社外）田内 優悟 取締役 内山 淳 監査役（常勤）永瀬 巖 取締役 桑原 勉 監査役（社外）静 健太郎 取締役（社外）葛西 一貴 監査役（社外）奥村 祥樹
連 結 従 業 員 数	485名（正社員・派遣社員パートタイマー含む、役員除く）
歯 科 技 工 士 及 び パ ー ト ナ ー 数	歯科技工士数 60名 外部パートナー 55社
連 結 総 資 産 / 純 資 産	連結総資産3,740百万円 連結純資産3,244百万円

経営方針

「高品質」「高付加価値」を追及し、全従業員の人格・品格形成に努め、社会に役立つ企業として持続成長する。

審美追及・未病改善に資し、人々が健康で明るく、**QOL**(Quality of Life)の向上に貢献する。



経営理念

Professionalな最新技術を
世界から日本へ、
日本から世界へ

ビジョン

売上高海外比率50%超の**シン**・歯科矯正
グローバル企業になる

ミッション

世界規模で歯科矯正業界に貢献する企業になる

組織図 (2026年7月1日現在)

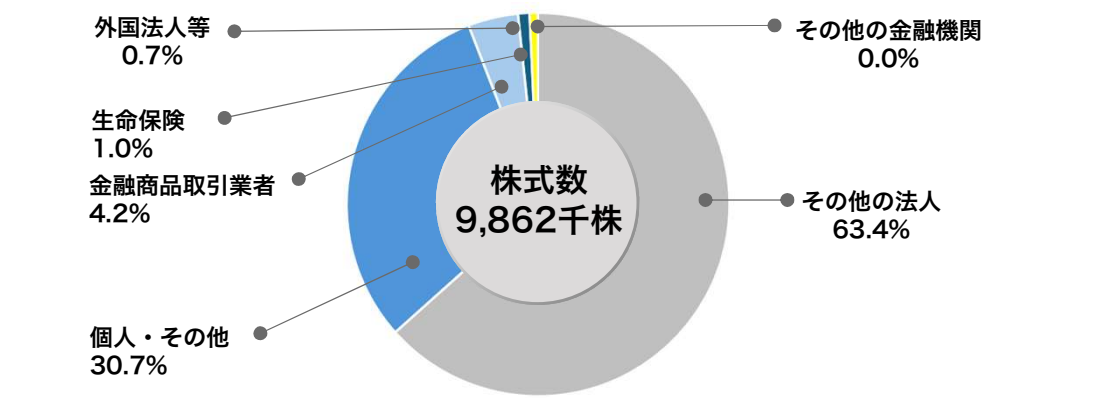


株式分布状況（2026年6月30日現在）

◆所有者別状況

項目区分		株式数		株主数	
		(株)	%	(名)	%
政府・地方公共団体		-	0.0%	-	0.0%
金融機関	銀行	-	0.0%	-	0.0%
	信託銀行	-	0.0%	-	0.0%
	生命保険	97,400	1.0%	1	0.0%
	損害保険	-	0.0%	-	0.0%
	その他金融機関	2,400	0.0%	1	0.0%
金融商品取引業者		416,963	4.2%	15	0.7%
その他の法人		6,251,905	63.4%	22	1.0%
外国法人等		66,001	0.7%	16	0.7%
個人・その他		3,028,081	30.7%	2,113	97.5%
自己株式		50	0.0%	-	0.0%
合 計		9,862,800	100.0%	2,168	100.0%

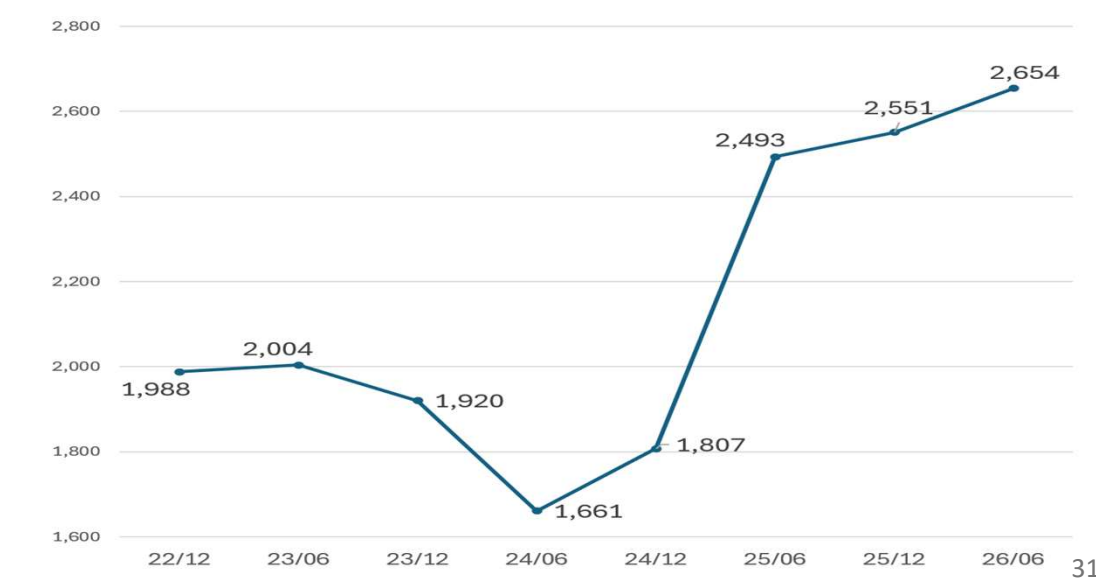
株主数	2,654名 (自己株式除)
議決権あり株主数	2,168名
総議決権数	98,570個



◆大株主上位10位

	株主名	株式数	%
1	株式会社ASO	5,600,000	56.8%
2	阿曾 敏正	799,400	8.1%
3	ASG Japan株式会社	331,000	3.4%
4	株式会社SBI証券	329,838	3.3%
5	HIKARI TSUSHIN OKINAWA株式会社	183,200	1.9%
6	加藤 英次	121,000	1.2%
7	日本生命保険相互会社	97,400	1.0%
8	株式会社EPARK	97,200	1.0%
9	光通信KK投資事業有限責任組合	85,400	0.9%
10	大杉 哲也	77,800	0.8%

◆株主数の推移



【お知らせ】日経・東証IRフェアへ出展いたします

【開催概要】

会期：2026年8月28日（金）・29日（土）10：00～17：00

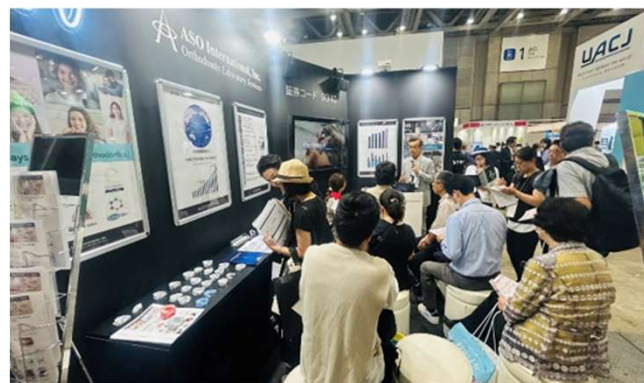
会場：東京ビッグサイト 南3・4ホール（東京都江東区有明3-11-1）

主催：日本経済新聞社・日本取引所グループ

入場料：無料（事前に来場者登録が必要となります）

当社ブース紹介：

小間番号**32番**でブース出展いたします。ブース内ミニ会社説明会の開催他、矯正装置模型等も展示いたします。歯科矯正に関すること何でもお話しさせていただきます。ご相談も承ります。みなさまのご来場お待ちしております。



【2024年8月23日24日第19回日経IR・個人投資家フェア出展時の様子】



免責事項

🦷 掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤り等によって生じた損害等に関し、当社は一切責任を負うものではありません。

🦷 本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。

🦷 なお本資料における将来予測に関する情報および業績見通し等の予想数値や将来展望は、現時点で入手可能かつ合理的な情報による判断および仮定に基づき記述しております。

🦷 今後リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、予告なしで情報を変更したり、実際の業況や業績結果と大きく乖離するなど、本資料の内容と異なる可能性もございます。予めご了承ください。



X(旧Twitter) ASO公式アカウント開設
株式・株価に関する情報をお届けいたします。
みなさまのフォローをお待ちしております。

@ASO_9340



ASO International, Inc.
Orthodontic Laboratory Services

お問い合わせ

株式会社アソインターナショナル 管理部
〒104-0061 東京都中央区銀座2-11-8
email : ir@aso-inter.co.jp

【東京証券取引所スタンダード市場：9340】

